

大庭小学校 第6学年学年経営案

●つけたい力の具体像と学年経営の取組

	自分で考え表現する力 ^知	自分も人も大切にする力 ^情	がんばりぬく力 ^意
学習	○自分の考えをもち、伝えることができる。 ・好奇心、探求心をそそる授業の工夫。 ・声を出す活動に力を入れる、(挨拶、音読、歌など) ・自分の考えを持てるよう、選択肢を示し、短い言葉でも伝えるようにする。	○自分や友達によさを感じ、お互いを高め合うことができる。 ・ペアやグループなどの学習形態を工夫するとともに、話し合う内容や完成させる作品などを吟味して提示する。 ・学習問題、解決の過程、まとめが、児童主体の一連の流れになり、達成感を持てるような学習過程を創造する。	○方法を選びながら、問題解決に立ち向かうことができる。 ・個人の思考、表現の時間を確保する。 ・学習を進めるための手立てを個々の状況に合わせて準備しておく。 ・自学、ドリル学習を継続して行う仕組みをつくる。
生活	○学校のリーダーとして働くことができる。 ・まず手本になるよう当たり前のことを丁寧に行うことを定着させる。 ・アイデアや考えを自由に書き込めるよう特活ノートを活用する。 ・一人一人が活躍できる場を保障し、子ども自身が目標をもち、評価していくサイクルをつくる。	○相手意識を持った言動をとることができる。 ・一人一人のよさを見つけ、全体に紹介し自己肯定感を高める。 ・安心して過ごせるよう、教室の中に笑いを生み出す工夫や人間関係づくりの活動を行う。 ・差別的な言動を見逃さず、すぐに対処し、必要があれば学年や学級で話し合う場を設ける。	○基本的な生活習慣や自分の目標に対して、継続して取り組むことができる。 ・学年目標や学級目標、活動の見通しを常に意識できる工夫をする。(学年集会、掲示、学年だより等) ・取り組み方を適宜評価する。(声かけ、ワークシート)

●自己決定する個別最適な学び実現の取組（GIGAスクール含む）

○指導の個別化

- ・児童が課題の量や難易度を選択できるようにする。

○学習の個性化

- ・様々な解決方法や表現方法を示し、適したものを選べるようにする。

●学年担任制の取組

☒ 授業交換（ゆるやかな教科担任制）

☒ ローテーション道徳

☒ 学習進度や学習方法で集団を作る学習

☐ 学年全体での自由進度学習

☐ その他（ ）

●総合的な学習の時間（３年生以上のみ）の取組

○探究課題（地域とかかわる内容でメインとなるもの一つ）

- ・「平和」「歴史」をテーマに興味関心を抱いたことについて調べるとともに、１５０周年を意識し、よりよい未来、地域、学校を描き、それを地域や保護者に発信する。

○探究の中で児童に考えてほしい概念（知識）

- ・戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の尊さ、地域のひと、もの、ことへの愛と感謝。

○学年の終わりに育ってほしい姿（地域や社会とのかかわりで）

- ・ふるさとや自他を大切にし、自分にできることを見つけ行動できる。

●その他

○ICT を活用し、児童同士が考えや成果物を共有することで、協働的な学びにつなげるとともに、プレゼンテーション等を作成し、地域や保護者へ発信する。

○ICT を活用した情報収集、文字入力のスキルアップを目指す。